



# ヒト乳頭腫ウイルス (HPV) ワクチン

Human papillomavirus (HPV)

## 保護者向け情報シート

NSW州保健省では、思春期の子供向けに全国保健医療研究審議会が推奨している予防接種を学校集団接種プログラムで提供しています。これを受けるには保護者の署名入り同意書を提出しなければなりません。

### 次のステップ

- この情報シートを注意してお読みください。
- お子さんにヒト乳頭腫ウイルス (HPV) の予防接種を受けさせたい場合には、同意書に必要事項をご記入の上、お子さんに渡して学校にご返却ください。
- お子さんにHPVの予防接種を受けさせたくない場合には、同意をしないでください。

### HPVとはどんな感染症で、どんな経路で感染しますか

ヒト乳頭腫ウイルス (HPV) は女性と男性両方が感染する可能性のある、よくあるウイルスです。感染経路は保菌者とのセックスによる性器の接触です。血液その他の体液では感染せず、ウイルスは皮膚の微小な傷から侵入します。コンドームは性器の皮膚全体を覆うものではないため、予防効果は限られています。

すべてのHPVの種類で、目にみえる症状が生じるわけではありません。自分がHPV感染者であることを知らない人もたくさんいます。

HPVの一部の種類では、感染するとイボができることがあります。身体のどこにもできる可能性があり、これには陰部(外陰、膣、子宮頸、陰茎、陰囊、肛門、会陰)も含まれます。イボには通常、痛みはありませんが、かゆみや不快感がある場合があります。イボが生じる種類のHPVは、がんとの関連性がないため「低リスク」と呼ばれます。

他の種類のHPVは、がんになり得る細胞が大きくなる可能性があるため「高リスク」と呼ばれます。こうした細胞は治療をしないとがんになる場合があります。

ハイリスクのHPVは世界中のあらゆるがんの5%の原因となっており、これには次のものが含まれます。

- 子宮頸がんのほぼすべて
- 肛門がんの90%
- 膣がんの78%

- 中咽頭がん(喉の後部や舌、扁桃腺のがん)の60%
- 外陰がんの25%
- 陰茎がんの50%

男性がこの予防接種を受けると、男性特有のがんや性器のいぼの予防になるほか、重要なことに、女性の子宮頸がんの予防にもつながります。

### ワクチンはどのように作用しますか

ワクチンには免疫系を刺激して一定の病原体を退治させる効果があります。予防接種を受けた人がこの病原体に接触すると、その人の免疫系はより効果的に対応できるため、病気を予防したり、症状を大幅に軽減したりします。

### どのワクチンが使われますか

9種類のHPV (6、11、16、18、31、33、45、52、58)を予防するHPVワクチンが使われます。

### HPVワクチンの接種は何回受ける必要がありますか

海外の研究では、HPVワクチンの予防効果は1回でも2回でも変わらないことがわかっています。この証拠に基づいて2023年、オーストラリア予防接種専門諮問委員会(ATAGI)はHPVワクチンの接種回数を1回にする移行措置を推奨しました。

重度免疫不全の思春期の生徒の場合には、HPVワクチンは3回の接種が奨励されています。この場合には、1回目と2回目の接種間隔を2か月、2回目と3回目の接種間隔を4か月おく必要があります。

重度免疫不全とは、次の疾患がある場合を指します。

- 原発性免疫不全や続発性免疫不全(抗体をつくるB細胞やT細胞の完全もしくは一部の機能不全や欠損)
- HIV感染
- がん
- 臓器移植を受けた
- 自己免疫疾患
- 強度の免疫抑制療法を受けている(無脾症や脾機能低下症を除く)

### このワクチンをすでに1回受けている思春期の生徒はどうすればいいですか

HPVワクチンをすでに1回受けている生徒は、2回目の接種はいらなくなりました。こうした生徒は必要な予防接種を完全に受けているとみなされます。

HPVワクチンは子宮頸がんの原因となる全種類のHPVの感染を予防するものではありませんので、予防接種を受けた女性でも引き続き定期的に子宮頸がん検診(前称パップスメア)を受けることが重要です。

HPVの予防接種を受けたかどうかにかかわらず、これまで一度でもセックスをしたことのある25歳以上の女性は全員が5年ごとに子宮頸がん検診を受けるべきです。

### このワクチンの接種は誰が受けるべきですか

HPVワクチンは7年生の全生徒と集中英語センターの12歳以上の生徒が1回の接種を受けるべきです。詳しい情報をお求めの方は1300 066 055の最寄りの公衆衛生課にご連絡ください。

### このワクチン接種を受けるべきでないのは誰ですか

次に該当する人にはHPVワクチンを投与すべきではありません。

- 妊娠している、あるいはその可能性がある
- 以前にワクチン接種後、アナフィラキシー反応を起こしたことがある
- いずれかのワクチン添加物に対してアナフィラキシー反応を起こしたことがある(下記に記載)
- 酵母に対してアナフィラキシー反応を起こしたことがある

### このワクチンはどれほど効果がありますか

このワクチンが予防するのはリスクの高い種類のHPVで、これらは女性の子宮頸がんの90%以上の原因となっています。また男性特有のがんの原因となるHPVも予防します。

最近の研究では、このワクチンは接種後10年以上にわたってほぼ完全な予防効果があることがわかっています。全国HPVワクチン接種プログラムの導入(女子生徒2007年、男子生徒2013年)以来、次の結果が見られています。

- ワクチン対象年齢層の子宮頸部の悪性異常発生率が50%近く減少
- 青少年(21歳未満)の陰部イボの発生率が90%減少

子宮頸がんの発症には通常10年以上かかるため、このワクチンが子宮頸がん罹患率低減に果たす役割はまだしばらく明らかになりません。

全国子宮頸がん検診プログラムの1991年導入と、全国ヒト乳頭種ウイルス(HPV)ワクチン接種プログラムの2007年導入以来、子宮頸がんの発生率は大きく減少しました。

### 子供がもう少し大きくなるまで待ちたいのですが

HPVワクチンの接種はセックスをするようになる前の思春期に受けるのがもっとも効果的です。このワクチン接種を学校で受けられるのは、お子さんが在学中に保護者が同意した場合に限られます。お子さんがもう少し大きくなるまで待たれる場合には、かかりつけ医か薬局で接種の手配をする必要があります。

かかりつけ医や薬局から接種を受ける場合には、ワクチン自体は無料ですが、診察料がかかることがあります。

### HPVワクチンにはどんな添加物が入っていますか

このワクチンには酵母、アルミニウムアジュバント、塩化ナトリウム、L-ヒスチジン、ポリソルベート、ホウ酸ナトリウムが入っています。添加物がほんの微量含まれているのは、ワクチンの作用促進や保存剤としての効果のためです。

### ワクチンはどれほど安全ですか

オーストラリアで使われているワクチンは安全で、医薬品管理局(TGA)から使用許可を受ける前に安全性に関する厳しい検査に通らなければなりません。さらに、使用開始後もTGAがワクチンの安全性の監視を行っています。

### 予防接種にはどんな副反応がありますか

副反応は普通、軽度で、通常は注射をした箇所の痛み、腫れ、赤みといった反応です。重度の副反応は非常にまれです。NSW州でHPVワクチンを接種した生徒の保護者に対して接種数日後に調査を行なったところ、11%未満の生徒に軽度の副反応がみられましたが、医師の診察が必要だったのは0.5%のみでした。副反応についてのさらに詳しい情報は、このワクチンに関する消費者向け医薬品情報(CMI)を[www.health.nsw.gov.au/schoolvaccination](http://www.health.nsw.gov.au/schoolvaccination)でご覧ください。予防接種を受けた後のお子さんの副反応について心配な方は、かかりつけ医に相談し、最寄りの公衆衛生課(Public Health Unit)にも報告してもらってください。

### アナフィラキシーとは何ですか

アナフィラキシーとは重度のアレルギー反応で、素早く対処しなければ意識を失ったり、死に至る場合もあります。どんな予防接種でも非常にまれに生じます。学校集団接種の担当看護師はアナフィラキシーの対処について万全の訓練を受けています。

### 娘はまだ子宮頸がん検診を受ける必要がありますか

はい。HPVワクチンは子宮頸がんの原因となる全種類のHPVの感染を予防するものではありませんので、予防接種を受けた女性でも引き続き定期的に子宮頸がん検診(前称パップスメア)を受けることが重要です。

HPVの予防接種を受けたかどうかにかかわらず、これまで一度でもセックスをしたことのある25歳以上の女性は全員が5年ごとに子宮頸がん検診を受けるべきです。

### 子供がぜんそく持ちで、「パファー」でコーチゾンやプレドニゾンを服用している場合はどうすればいいですか

このワクチンは、服用中の薬にかかわらず、ぜんそくの方に投与しても安全です。

### 予防接種の同意は誰ができ、この同意は撤回できますか

18歳未満の生徒の予防接種に同意できるのは保護者か後見人だけです。18歳以上の生徒は自分で予防接種に同意できますので、同意書に必要事項を記入の上、保護者/後見人欄に自分で署名してください。同意の撤回は書面で学校に知らせるか、電話で学校に伝えればいつでもできます。

### 妊娠している、あるいは妊娠しているかもしれないと思う女生徒がこのワクチンの接種を受けてもいいですか

いいえ。妊娠している、または妊娠しているかもしれないと思う女生徒は、このワクチンを受けるべきではありません。集団予防接種日には、妊娠している、あるいは妊娠している可能性があるかどうかについて、予防接種を行う看護師が女生徒に尋ねます。

お嬢さんがこの質問にはいと答えた場合には、お嬢さんには接種は行われません。お嬢さんはこの問題について保護者と直ちに話し合い、医者に行くよう強く勧められます。またアドバイスとサポート、ガイダンスが受けられ、他の医療従事者への紹介も受けられる保健相談サービスの連絡先もお嬢さんにお知らせします。

### 看護師訪問時に病気や欠席で子供がワクチンの接種を受けられなかった場合にはどうすればいいですか

学校で実施されたHPVワクチン集団接種が受けられなかった場合には、できるだけ早期に代わりの接種を受けるべきです。学校によっては集団接種クリニックを再度実施するところもありますが、そうでなければお近くのかかりつけ医か薬局に連絡して接種の手配をしてください。

### 予防接種の記録はどうやってもらえますか

お子さんの予防接種についての情報は、オーストラリア予防接種登録簿(AIR)にアップロードされ、お子さんの既存の予防接種歴と結びつけられます。

お子さんのAIR予防接種歴明細表については、次のいずれかの方法でお子さんが14歳になるまでは保護者が、14歳以上の生徒の場合には本人がそのコピーを求めることができます。

- myGov [my.gov.au](http://my.gov.au)にあるメディケアのオンラインアカウントを利用する
- [www.servicesaustralia.gov.au/express-plus-mobile-apps](http://www.servicesaustralia.gov.au/express-plus-mobile-apps)からアプリ Medicare Express Plus を利用する
- AIR の一般お問い合わせ番号 1800 653 809 に電話する

### 子供の情報はどうなりますか

予防接種同意書に記入された情報は、NSW州法と連邦法の定める厳しい守秘義務とプライバシー保護の対象となります(添付のプライバシーステートメント参照)。

この情報はお子さんの既存の予防接種歴と結びつけるためにNSW保健省予防接種登録簿に入力され、オーストラリア予防接種登録簿(AIR)にもアップロードされます。同情報はMyGovでご覧いただけます。

HPVワクチンを受ける女子生徒については、この同意書に署名されますと、お子さんの保健情報が将来リンクされる全国子宮頸がん検診プログラム登録簿に開示されることに同意したことになります。

### 学校の集団予防接種についてもっと詳しい情報を知りたい場合には、どこに問い合わせればいいですか

詳しい情報は次の方法で入手できます。

- NSW 州保健省のウェブサイト [www.health.nsw.gov.au/schoolvaccination](http://www.health.nsw.gov.au/schoolvaccination) をチェックする
- 1300 066 055 に電話をして最寄りの公衆衛生課に問い合わせる

# Human papillomavirus (HPV) vaccine Parent Information Sheet

October 2023 © NSW Health. SHPN (HP NSW) 230689-1-11





### 予防接種後にすべきこと

- 後日、この情報の提供を求められる場合がありますので、この予防接種記録は保管しておいてください。
- お子さんの予防接種についての情報は自動的にオーストラリア予防接種登録簿(AIR)にアップロードされます。ワクチン接種日をかかりつけ医に知らせておくとうれしいでしょう。

お子さんに副反応が出て心配な場合には、かかりつけ医に連絡してください。

### 注射を受けたところに副反応が生じた場合の対応

- 予防接種を受けた場所に湿らせた冷たい布をあてて、痛みを緩和する。
- 痛み止めにパラセタモールを飲む。
- 水分を多くとる。

### 予防接種後にすべきこと

- 後日、この情報の提供を求められる場合がありますので、この予防接種記録は保管しておいてください。
- お子さんの予防接種についての情報は自動的にオーストラリア予防接種登録簿(AIR)にアップロードされます。ワクチン接種日をかかりつけ医に知らせておくとうれしいでしょう。

お子さんに副反応が出て心配な場合には、かかりつけ医に連絡してください。

### 注射を受けたところに副反応が生じた場合の対応

- 予防接種を受けた場所に湿らせた冷たい布をあてて、痛みを緩和する。
- 痛み止めにパラセタモールを飲む。
- 水分を多くとる。



## HPV 予防接種同意書



保護者をご記入ください。黒か青のペンを使って大文字でご記入ください。

### 1. 生徒の詳細

氏名

名

生年月日

 /  /  2 0 

性別

 男  女  不確定/中性/不明

学年

学校名

メディア番号

メディアカードのお子さんの名前の横にある番号

### 2. 先住民かどうかについて

いいえ  はい、アボリジニです  はい、トレス海峡諸島民です  はい、アボリジニであり、トレス海峡諸島民でもあります

### 3. 保護者 (親または未成年後見人) の詳細

HPVワクチンの利点と生じる可能性のある副反応についてまとめられた情報を読み、この内容を理解しました。

ここに上記の私の子供がHPVワクチンの接種を1回受けることに同意します。また全国子宮頸がん検診プログラム登録簿に将来リンクできるように子供の保健情報を開示することに同意します。

私の知る限り、私の子供が次の通りであることに相違ありません。

- どのワクチンに対しても、アナフィラキシー反応を起こしたことがない。
- 同封の「保護者向け情報シート」に記載されているどのワクチン成分に対しても、アナフィラキシー反応を起こしやすい過敏体質ではない。
- 妊娠していない。

保護者名 (例: JOHN SMITH)

住所 (例: 5 SMITH LANE)

サブ名

郵便番号

携帯電話番号

代わりの電話番号 (局番も記入。例: 02)

保護者署名

日付

 /  /  2 0 

x



# ジフテリア・破傷風・百日咳 (dTpa) ワクチン



Diphtheria, tetanus and pertussis (dTpa) vaccine

NSW州保健省では、思春期の子供向けに全国保健医療研究審議会が推奨している予防接種を学校集団接種プログラムで提供しています。これを受けるには保護者の署名入り同意書を提出しなければなりません。

## 次のステップ

- この情報シートを注意してお読みください。
- お子さんにジフテリア、破傷風、百日咳の予防接種を受けさせたい場合には、予防接種同意書に必要な事項をご記入の上、お子さんに渡して学校にご返却ください。
- お子さんにジフテリア、破傷風、百日咳の予防接種を受けさせたくない場合には、同意書の記入も返却しないでください。

## ジフテリア、破傷風、百日咳とはどんな病気ですか

**ジフテリア**とは感染力があり、命を脅かす可能性もある細菌性感染症で、重度の呼吸困難や心臓機能不全、神経障害を起こします。

**破傷風**とは死に至ることもよくある重度の神経系疾患で、激痛を伴う重度の筋肉の痙攣や、ひきつけ、開口障害などの症状が出ます。合併症には肺炎、筋痙攣による骨折、呼吸不全、心拍停止があります。

**百日咳**とは咳の発作を起こす、感染力が強い細菌性感染症です。思春期の子供や大人の場合は最高3カ月間も咳に悩まされることもあります。激しい咳の発作によって、嘔吐や肋骨骨折、毛細血管の破裂やヘルニアを誘発する場合があります。乳児の場合には、肺炎や発作、脳障害(低酸素性脳症)を併発することがあります。

## ジフテリア、破傷風、百日咳はどんな経路で感染しますか

**ジフテリア**菌は感染者の口、鼻、のど、皮膚に生息できます。感染者が咳やくしゃみをした後でこの菌を吸い込むと、ジフテリアに感染する可能性があります。感染者の口や鼻、のどからの唾液やたん、皮膚からの体液に密接に接触して、ジフテリアに感染することもあります。

**破傷風**の感染源は土壌にある細菌で、重度あるいは軽度の傷で感染することがあります(時に、気づかなかった皮膚の刺し傷が土やほこり、肥料などで汚れて感染することもあります)。

**百日咳**は咳やくしゃみによって他者に飛沫感染します。治療を受けずにいると、患者は咳が始まってから最高3週間、他者にうつす可能性があります。

## ワクチンはどのように作用しますか

ワクチンには免疫系を刺激して一定の病原体を退治させる効果があります。予防接種を受けた人がこの病原体に接触すると、その人の免疫系はより効果的に対応できるため、病気を予防したり、症状を大幅に軽減したりします。

## このワクチンはどれほど効果がありますか

このワクチンはジフテリアと破傷風の予防に非常に効果的で、百日咳についても約80%予防できます。

## 感染症の予防には何回ワクチンの接種が必要ですか

dTpa ワクチンは1回の接種でよく、これを受ければ青年期までジフテリア、破傷風、百日咳を予防できます。

## 誰がこのワクチン接種を受けるべきですか

ジフテリアと破傷風、百日咳にかからないようにするために、思春期のお子さんは全員がdTpa ワクチンの接種を1回受けるべきです。大人になっても免疫を維持するためには、幼い時にこの三種混合ワクチンを受けた上で、この追加接種を受ける必要があります。過去にジフテリアと破傷風の予防接種(ADT)を受けた生徒でも、百日咳の予防のためにこのdTpa ワクチンを受けることができます。

## このワクチン接種を受けるべきでないのは誰ですか

次に該当する方々にはdTpa ワクチンを投与すべきではありません。

- 以前にワクチン接種後、アナフィラキシー反応を起こしたことがある
- いずれかのワクチン添加物に対してアナフィラキシー反応を起こしたことがある(裏面に記載)

## 子供が少し年をとるまで待ちたいのですが。

三種混合ワクチンは、子供が集中英語 (Intensive English Centre) センターに通っている間、または7年生のときに保護者の署名入り同意書を提出した場合にのみ利用できます。お子さんが少し年をとるまで待たなければならない場合は、かかりつけ医を通じて予防接種を手配する必要があります。

## ワクチンはどれほど安全ですか

オーストラリアで使われているワクチンは安全で、医薬品管理局 (TGA) から使用許可を受ける前に安全性に関する厳しい検査に通らなければなりません。これに加え、使用開始後もTGAがワクチンの安全性の監視を行っています。

## ワクチンにはどんな添加物が入っていますか

このワクチンには水酸化アルミニウム、リン酸塩、微量のホルムアルデヒド、ポリソルベート 80、グリシンが入っています。またこのワクチンは製造過程でウシ由来物質に接触しています。

## 接種にはどんな副反応がありますか

副反応は普通は軽度で、注射をしたところが赤くなったり、痛んだり腫れたりすることがよくあるほか、熱が出ることもあります。重度の副反応は非常にまれです。副反応についてのさらに詳しい情報は、このワクチンに関する消費者向け医薬品情報 (CMI) を [www.health.nsw.gov.au/schoolvaccination](http://www.health.nsw.gov.au/schoolvaccination) でご覧ください。予防接種を受けた後のお子さんの副反応について心配な方は、かかりつけ医に相談し、最寄りの公衆衛生課 (Public Health Unit) にも報告してもらってください。

## アナフィラキシーとは何ですか

アナフィラキシーとは重度のアレルギー反応で、素早く対処しなければ意識を失ったり、死に至る場合もあります。予防接種後に生じることは非常にまれです。学校集団接種の担当看護師はアナフィラキシーの対処について万全の訓練を受けています。

## 赤ん坊の時に子供が旧型三種混合 (DTP) ワクチンに重度の反応を示した場合にどうすればいいですか

旧型ワクチンに対してお子さんが直ちに重度のアレルギー反応やアナフィラキシー反応を示したのでなければ、お子さんがこのdTpaワクチンの接種を受けても安全です。

## 子供がぜんそく持ちで、「パファー」でコーチゾンやプレドニゾンを服用している場合はどうすればいいですか

dTpaワクチンは、服用中の薬にかかわらず、ぜんそくの方に投与しても安全です。

## 予防接種の同意は誰ができ、この同意は撤回できますか

18歳未満の生徒の予防接種に同意できるのは保護者か後見人だけです。18歳以上の生徒は自分で予防接種に同意できますので、同意書に必要事項を記入の上、保護者/後見人欄に自分で署名してください。同意の撤回は書面で学校に知らせるか、電話で学校に伝えればいつでもできます。

## 妊娠している、あるいは妊娠しているかもしれないと思う女生徒がこのワクチンの接種を受けてもいいですか

いいえ。妊娠している、または妊娠しているかもしれないと思う女生徒は、このワクチンを受けるべきではありません。集団予防接種日には、妊娠している、あるいは妊娠している可能性があるかどうかについて、予防接種を行う看護師が女生徒に尋ねます。お嬢さんがこの質問にはいと答えた場合には、お嬢さんには接種は行われません。お嬢さんはこの問題について保護者と直ちに話し合い、医者に行くよう強く勧められます。またアドバイスとサポート、ガイダンスが受けられ、他の医療従事者への紹介も受けられる保健相談サービスの連絡先もお嬢さんにお知らせします。

## 看護師訪問時に病気や欠席で子供がワクチンの接種を受けられなかった場合にはどうすればいいですか

かかりつけ医に連絡し、お子さんの予防接種の手配をしてください。

## 予防接種の記録はどうやってもらえますか

お子さんの予防接種についての情報は、オーストラリア予防接種登録簿 (AIR) にアップロードされ、お子さんの既存の予防接種履歴と結びつけられます。

お子さんの AIR 予防接種履歴明細表については、次のいずれかの方法でお子さんが14歳になるまでは保護者が、14歳以上の生徒の場合には本人がそのコピーを求めることができます。

- MyGov [my.gov.au/](http://my.gov.au/) にあるメディケアのオンラインアカウントを利用する
- [www.humanservices.gov.au/individuals/subjects/express-plus-mobile-apps](http://www.humanservices.gov.au/individuals/subjects/express-plus-mobile-apps) からアプリ Medicare Express Plus を利用する
- AIR の一般お問い合わせ番号 1800 653 809

## 子供の情報はどうなりますか

予防接種同意書に記入された情報は、NSW 州法と連邦法の定める厳しい守秘義務とプライバシー保護の対象となります (添付のプライバシーステートメント参照)。この情報はお子さんの既存の予防接種履歴と結びつけるために NSW 保健省予防接種登録簿に入力され、オーストラリア予防接種登録簿 (AIR) にもアップロードされます。同情報は MyGov でご覧いただけます。

## 学校の集団予防接種についてもっと詳しい情報を知りたい場合には、どこに問い合わせればいいですか

詳しい情報は次の方法で入手できます。

- NSW 州保健省のウェブサイト [www.health.nsw.gov.au/schoolvaccination](http://www.health.nsw.gov.au/schoolvaccination) をチェックする
- 1300 066 055 に電話をして最寄りの公衆衛生課に問い合わせる



# ジフテリア・破傷風・百日咳 (dTpa) 予防接種同意書

保護者をご記入ください。黒か青のペンを使って大文字でご記入ください。

## 1. 生徒の詳細

氏

名

生年月日

 /  /  2 0 

性別

 男  女  不確定/中性/不明

学年

学校名

メディケア番号

 メディケアカードのお子さんの  
名前の横にある番号

## 2. 先住民かどうかについて

 いいえ  はい、アボリジニです  はい、トレス海峡諸島民です  はい、アボリジニであり、トレス海峡諸島民でもあります

## 3. 保護者 (親または未成年後見人) の詳細

ジフテリア・破傷風・百日咳 (dTpa) ワクチンの利点と生じる可能性のある副反応についてまとめられた情報を読み、この内容を理解しました。  
ここに上記の私の子供がジフテリア・破傷風・百日咳 (dTpa) ワクチンを一回受けることに同意します。

私の知る限り、私の子供が次の通りであることに相違ありません。

- どのワクチンに対しても、アナフィラキシー反応を起こしたことがない。
- 同封の「保護者向け情報シート」に記載されているどのワクチン成分に対しても、アナフィラキシー反応を起こしやすい過敏体質ではない。
- 妊娠していない。

保護者名 (例: JOHN SMITH)

住所 (例: 5 SMITH LANE)

サブurb名

郵便番号

携帯電話番号

代わりの電話番号 (局番も記入。例: 例: 02)

保護者署名

日付

 /  / 2 0

保護者をご記入ください。

生徒名 (例: JANE SMITH)

事務局記入欄

腕  左 ワクチン投与時刻 (24 時間表記) ワクチンバッチ番号  
 右

看護師署名 日付  
x / 2 0

看護師記入欄

予防接種を行わなかった理由

- 欠席
- 拒否
- 体の調子がすぐれない
- 署名なし
- 同意撤回
- その他

保護者をご記入ください。

生徒名 (例: JANE SMITH)

事務局記入欄

腕  左 ワクチン投与時刻 (24 時間表記) ワクチンバッチ番号  
 右

看護師署名 日付  
x / 2 0

予防接種後にすべきこと

注射を受けたところに副反応が生じた場合の対応

- 後日、この情報の提供を求められる場合がありますので、この予防接種記録は保管しておいてください。
- お子さんの予防接種についての情報は自動的にオーストラリア予防接種登録簿(AIR)にアップロードされます。ワクチン接種日をかかりつけ医に知らせておくといでしょう。
- 予防接種を受けた場所に湿らせた冷たい布をあてて、痛みを緩和する。
- 痛み止めにパラセタモールを飲む。
- 水分を多くとる。

お子さんに副反応が出て心配な場合には、かかりつけ医に連絡してください。

# 水痘 (水ぼうそう) ワクチン



Varicella (chickenpox) vaccine

NSW州保健省では、思春期の子供向けに全国保健医療研究審議会が推奨している予防接種を学校集団接種プログラムで提供しています。これを受けるには保護者の署名入り同意書を提出しなければなりません。

## 次のステップ

- この情報シートを注意してお読みください。
- お子さんに水痘の予防接種を受けさせたい場合には、予防接種同意書に必要事項をご記入の上、お子さんに渡して学校にご返却ください。
- お子さんに水痘の予防接種を受けさせたくない場合には、同意書の記入も返却もしないでください。

## 水痘 (水ぼうそう) とはどんな病気ですか

水ぼうそうとは水痘・帯状疱疹ウイルスを原因とする感染力の高い感染症です。健康な子供が感染した場合には、微熱や鼻水、身体がだるい、発疹から疱疹になるといった症状が出ますが、こうした症状は通常軽く短期間で回復します。ただし、大人が感染すると症状も重度で、免疫力が低下している人の場合には重症化して死に至ることもあります。患者の4,000人に1人は突然筋肉が動かせなくなり (急性小脳失調症)、100,000人に1人は脳の炎症 (脳炎) を発症します。妊娠中に感染すると、赤ん坊に皮膚の癬痕や四肢欠損などの先天性異常が生じる場合があります。

## 水ぼうそうはどんな経路で感染しますか

この病気の初期には、咳によってウイルスの感染が広がります。後期には、疱疹の液と直接接触することでウイルスに感染します。これは水ぼうそうにかかったことのない人や、予防接種を受けていない人に対する感染力が高い感染症です。発疹が現れる1日、2日前から感染力があり (鼻水が出る段階)、発疹が現れてから5日後まで (疱疹がかさぶたになる段階) 感染します。

## ワクチンはどのように作用しますか

ワクチンには免疫系を刺激して一定の病原体を退治させる効果があります。予防接種を受けた人がこの病原体に接触すると、その人の免疫系はより効果的に対応できるため、病気を予防したり、症状を大幅に軽減したりします。

## このワクチンはどれほど効果がありますか

水痘ワクチンは1回接種するだけで、水ぼうそうを80-85%予防でき、重症化の予防に非常に効果的です。

## 誰がこのワクチン接種を受けるべきですか

これまでに水ぼうそうの予防接種を受けたことのある生徒 (通常は1歳半) と水ぼうそうにかかったことのある生徒を除き、14歳未満の全生徒がこのワクチンを1回受ける必要があります。14歳以上の生徒の場合は2回の接種が必要で、少なくとも1~2カ月の間隔において医師による投与を受けてください。

## このワクチン接種を受けるべきでないのは誰ですか

次に該当する方々には水ぼうそうワクチンを投与すべきではありません。

- 以前にワクチン接種後、アナフィラキシー反応を起こしたことがある
- いずれかのワクチン添加物に対してアナフィラキシー反応を起こしたことがある (裏面に記載)
- 妊娠している (予防接種後28日間は妊娠を避けるべきです)
- 過去12カ月以内に輸血や免疫グロブリン注射を受けた
- 過去4週間以内に生ワクチンの接種を受けた (例: MMR (麻疹・おたふくかぜ・風疹)、BCG (結核) や黄熱病)
- 次のような理由で免疫力が低下している
  - i. HIV感染者/AIDS患者
  - ii. 化学療法や放射線治療、処方量の多い経口コルチコステロイドなど、多量の免疫抑制剤を使った治療を受けている
  - iii. 悪性リンパ腫や白血病、全身がんなど、重度の免疫不全症を患っている

## アナフィラキシーとは何ですか

アナフィラキシーとは重度のアレルギー反応で、素早く対処しなければ意識を失ったり、死に至る場合もあります。予防接種後に生じることは非常にまれです。学校集団接種の担当看護師はアナフィラキシーの対処について万全の訓練を受けています。

## 予防接種記録がなかったり、子供が水ぼうそうにかかったかどうか、またはワクチンを受けたかどうか思い出せない場合はどうすればいいですか

水ぼうそうにかかったかどうかがわからなかったり、水ぼうそうワクチンの予防接種記録がない場合でも、このワクチンの接種は子供も大人も安全に受けられます。

## 水ぼうそうワクチンにはどんな添加物が入っていますか

このワクチンにはスクロース、ブタ由来加水分解ゼラチン、尿素、グルタミン酸ナトリウム、MRC-5細胞の残存成分、微量のネオマイシン、ウシ血清が入っています。添加物がほんの微量含まれているのは、ワクチンの作用促進や保存剤としての効果のためです。このワクチンは製造過程でウシ由来物質に接触しています。

## ワクチンはどれほど安全ですか

オーストラリアで使われているワクチンは安全で、医薬品管理局 (TGA) から使用許可を受ける前に安全性に関する厳しい検査に通らなければなりません。これに加え、使用開始後も TGA がワクチンの安全性の監視を行っています。

## 水ぼうそうの予防接種にはどんな副反応がありますか

副反応は普通は軽度で、注射をしたところが赤くなったり、痛んだり腫れたりすることがよくあるほか、熱が出ることもあります。重度の副反応は非常にまれです。副反応についてのさらに詳しい情報は、このワクチンに関する消費者向け医薬品情報 (CMI) を [www.health.nsw.gov.au/schoolvaccination](http://www.health.nsw.gov.au/schoolvaccination) でご覧ください。予防接種を受けた後のお子さんの副反応について心配な方は、かかりつけ医に相談し、最寄りの公衆衛生課 (Public Health Unit) にも報告してもらってください。

## 妊娠している、あるいは妊娠しているかもしれないと思う女生徒がこのワクチンの接種を受けてもいいですか

いいえ。妊娠している、または妊娠しているかもしれないと思う女生徒は、このワクチンを受けるべきではありません。集団予防接種日には、妊娠している、あるいは妊娠している可能性があるかどうかについて、予防接種を行う看護師が女生徒に尋ねます。お嬢さんがこの質問にはいと答えた場合には、お嬢さんには接種は行われません。お嬢さんはこの問題について保護者と直ちに話し合い、医者に行くよう強く勧められます。またアドバイスとサポート、ガイダンスが受けられ、他の医療従事者への紹介も受けられる保健相談サービスの連絡先もお嬢さんにお知らせします。

水ぼうそうワクチンの接種を受けた女生徒は、その後 28 日間は妊娠を避けるべきです。

## 子供がぜんそく持ちで、「パファー」でコーチゾンやブレドニゾン服用している場合はどうすればいいですか

水ぼうそうワクチンは、服用中の薬にかかわらず、ぜんそくの方に投与しても安全です。

## 同意書は撤回できますか

学校に書面で同意書撤回を知らせるか、学校に電話をすれば同意書はいつでも撤回できます。

## 看護師訪問時に病気や欠席で子供がワクチンの接種を受けられなかった場合にはどうすればいいですか

かかりつけ医に連絡し、お子さんの予防接種の手配をしてください。

## 予防接種の記録はどうやってもらえますか

お子さんの予防接種についての情報は、オーストラリア予防接種登録簿 (AIR) にアップロードされ、お子さんの既存の予防接種履歴と結びつけられます。

お子さんの AIR 予防接種履歴明細表については、次のいずれかの方法でお子さんが 14 歳になるまでは保護者が、14 歳以上の生徒の場合には本人がそのコピーを求めることができます。

- MyGov [my.gov.au/](http://my.gov.au/) にあるメディケアのオンラインアカウントを利用する
- [www.humanservices.gov.au/individuals/subjects/express-plus-mobile-apps](http://www.humanservices.gov.au/individuals/subjects/express-plus-mobile-apps) からアプリ Medicare Express Plus を利用する
- AIR の一般お問い合わせ番号 1800 653 809

## 子供の情報はどうなりますか

予防接種同意書に記入された情報は、NSW 州法と連邦法の定める厳しい守秘義務とプライバシー保護の対象となります (添付のプライバシーステートメント参照)。この情報はお子さんの既存の予防接種履歴と結びつけるために NSW 保健省予防接種登録簿に入力され、オーストラリア予防接種登録簿 (AIR) にもアップロードされます。同情報は MyGov でご覧いただけます。

## 学校の集団予防接種についてもっと詳しい情報を知りたい場合には、どこに問い合わせればいいですか

詳しい情報は次の方法で入手できます。

- NSW 州保健省のウェブサイト [www.health.nsw.gov.au/schoolvaccination](http://www.health.nsw.gov.au/schoolvaccination) をチェックする
- 1300 066 055 に電話をして最寄りの公衆衛生課に問い合わせる

## 水痘 (水ぼうそう) 予防接種同意書

保護者をご記入ください。黒か青のペンを使って大文字でご記入ください。

### 1. 生徒の詳細

氏

名

生年月日

 /  /     

性別

 男  女  不確定/中性/不明

学年

学校名

メディケア番号

         
 メディケアカードのお子さんの  
名前の横にある番号

### 2. 先住民かどうかについて

 いいえ  はい、アボリジニです  はい、トレス海峡諸島民です  はい、アボリジニであり、トレス海峡諸島民でもあります

### 3. 保護者 (親または未成年後見人) の詳細

水痘ワクチンの利点と生じる可能性のある副反応について  
まとめられた情報を読み、この内容を理解しました。

ここに上記の私の子供が水痘ワクチンを一回受けること  
に同意します。

私の知る限り、私の子供が次の通りであることに相違あり  
ません。

- どのワクチンに対しても、アナフィラキシー反応を起こしたことがない。
- 同封の「保護者向け情報シート」に記載されているどのワクチン成分に対しても、アナフィラキシー反応を起こしやすい過敏体質ではない。
- 妊娠していない。

保護者名 (例: JOHN SMITH)

住所 (例: 5 SMITH LANE)

サバール名

郵便番号

携帯電話番号

代わりの電話番号 (局番も記入。例: 02)

保護者署名

日付

 /  /





# B型肝炎ワクチン

Hepatitis B vaccine

NSW州保健省では、思春期の子供向けに全国保健医療研究審議会が推奨している予防接種を学校集団接種プログラムで提供しています。これを受けるには保護者の署名入り同意書を提出しなければなりません。

## 次のステップ

- この情報シートを注意してお読みください。
- お子さんにB型肝炎の予防接種を受けさせたい場合には、予防接種同意書に必要事項をご記入の上、お子さんに渡して学校にご返却ください。
- お子さんにB型肝炎の予防接種を受けさせたくない場合には、同意書の記入も返却もしないでください。

## B型肝炎とはどんな病気ですか

B型肝炎はウイルス性疾患で、発熱や黄疸、倦怠感などの症状が生じ、肝硬変や肝臓がんになる場合もあります。B型肝炎になっても感染したと気づかない人もあり、こういった人たちが知らないうちにこの病気を他人にうつしてしまうことがあります。

## B型肝炎はどんな経路で感染しますか

- 感染者の母親の出産時や授乳を通じた母子感染
- 子供から子供への、通常は傷口の接触による感染
- 安全でないセックス
- 注射針による傷
- 未消毒の器具を使った刺青やボディピアス
- 注射器の共有

## ワクチンはどのように作用しますか

ワクチンには免疫系を刺激して一定の病原体を退治させる効果があります。予防接種を受けた人がこの病原体に接触すると、その人の免疫系はより効果的に対応できるため、病気を予防したり、症状を大幅に軽減したりします。

## このワクチンはどれほど効果がありますか

B型肝炎ワクチンはB型肝炎の予防に非常に効果的です。

## このコースでは何回の接種が必要ですか

集中英語センター(Intensive English Centre)では、B型肝炎ワクチンは1コース2回接種で投与され、2回目の接種は1回目の接種の4～6カ月後に投与されます。

## 子供がB型肝炎ワクチンの接種を1回だけ受ければ、B型肝炎の予防になりますか

いいえ。思春期(11～15歳)のお子さんをB型肝炎から守るためには、大人向けB型肝炎ワクチンの接種を2回受ける必要があります。

## 誰がこのワクチン接種を受けるべきですか

赤ん坊や子供の時に既にこのワクチンを1コース受けた生徒以外は、11～15歳の全生徒が大人用B型肝炎ワクチンの接種を2回受けるべきです。

生徒が16歳以上の場合には小児用ワクチンを3回受けるべきですが、学校で受けることができるのは最初の2回で、その後、かかりつけ医宛ての手紙が出ますので、これを持参の上、かかりつけ医で最後の接種を受けてください。

## このワクチン接種を受けるべきでないのは誰ですか

B型肝炎ワクチンは次の人には投与すべきではありません。

- 以前にワクチン接種後、アナフィラキシー反応を起こしたことのある人
- ワクチンの成分として使われている物質に対してアナフィラキシー反応を起こしたことのある人(裏面に記載)
- 妊娠している人

## ワクチンはどれほど安全ですか

オーストラリアで使われているワクチンは安全で、医薬品管理局(TGA)から使用許可を受ける前に安全性に関する厳しい検査に通らなければなりません。これに加え、使用開始後もTGAがワクチンの安全性の監視を行っています。

## B型肝炎ワクチンにはどんな添加物が入っていますか

ワクチンの作用促進のため、このワクチンには水酸化アルミニウムが入っており、酵母のタンパク質が含まれていることもあります。また、このワクチンは製造過程でウシ由来物質に接触しています。

## B型肝炎予防接種にはどんな副反応がありますか

副反応は普通は軽度で、注射をしたところが赤くなったり、痛んだり腫れたりすることがよくあるほか、熱が出ることもあります。重度の副反応は非常にまれです。副反応についてのさらに詳しい情報は、このワクチンに関する消費者向け医薬品情報 (CMI) を [www.health.nsw.gov.au/schoolvaccination](http://www.health.nsw.gov.au/schoolvaccination) でご覧ください。予防接種を受けた後のお子さんの副反応について心配な方は、かかりつけ医に相談し、最寄りの公衆衛生課 (Public Health Unit) にも報告してもらってください。

## アナフィラキシーとは何ですか

アナフィラキシーとは重度のアレルギー反応で、素早く対処しなければ意識を失ったり、死に至る場合もあります。予防接種後に生じることは非常にまれです。学校集団接種の担当看護師はアナフィラキシーの対処について万全の訓練を受けています。

## 予防接種記録がなかったり、子供がB型肝炎ワクチンを1コース受けたかどうか思い出せない場合はどうすればいいですか

お子さんが1コースのB型肝炎ワクチン接種をもう一度受けても安全です。

## 子供はHibワクチンを受けています。これでB型肝炎は予防されますか

いいえ。Hibワクチンはインフルエンザ菌b型の予防接種で、6週間、4カ月、6カ月、18カ月の赤ん坊に投与されるものです。お子さんのB型肝炎予防にはなりません。

## 妊娠している、あるいは妊娠しているかもしれないと思う女生徒がこのワクチンの接種を受けてもいいですか

いいえ。妊娠している、または妊娠しているかもしれないと思う女生徒は、このワクチンを受けるべきではありません。集団予防接種日には、妊娠している、あるいは妊娠している可能性があるかどうかについて、予防接種を行う看護師が女生徒に尋ねます。お嬢さんがこの質問にはいと答えた場合には、お嬢さんには接種は行われません。お嬢さんはこの問題について保護者と直ちに話し合い、医者に行くよう強く勧められます。またアドバイスとサポート、ガイダンスが受けられ、他の医療従事者への紹介も受けられる保健相談サービスの連絡先もお嬢さんにお知らせします。

## 子供がぜんそく持ちで、「パファー」でコーチゾンやプレドニゾンを服用している場合はどうすればいいですか

B型肝炎ワクチンは、服用中の薬にかかわらず、ぜんそくの方に投与しても安全です。

## 予防接種の同意は誰ができ、この同意は撤回できますか

18歳未満の生徒の予防接種に同意できるのは保護者か後見人だけです。18歳以上の生徒は自分で予防接種に同意できますので、同意書に必要事項を記入の上、保護者/後見人欄に自分で署名してください。同意の撤回は書面で学校に知らせるか、電話で学校に伝えればいつでもできます。

## 看護師訪問時に病気や欠席で子供がワクチンの接種を受けられなかった場合にはどうすればいいですか

かかりつけ医に連絡し、お子さんの予防接種の手配をしてください。

## 予防接種の記録はどうやってもらえますか

お子さんの予防接種についての情報は、オーストラリア予防接種登録簿 (AIR) にアップロードされ、お子さんの既存の予防接種歴と結びつけられます。

お子さんのAIR予防接種歴明細表については、次のいずれかの方法でお子さんが14歳になるまでは保護者が、14歳以上の生徒の場合には本人がそのコピーを求めることができます。

- MyGov [my.gov.au/](http://my.gov.au/) にあるメディケアのオンラインアカウントを利用する
- [www.humanservices.gov.au/individuals/subjects/express-plus-mobile-apps](http://www.humanservices.gov.au/individuals/subjects/express-plus-mobile-apps) からアプリ Medicare Express Plus を利用する
- AIR の一般お問い合わせ番号 1800 653 809

## 子供の情報はどうなりますか

予防接種同意書に記入された情報は、NSW州法と連邦法の定める厳しい守秘義務とプライバシー保護の対象となります (添付のプライバシーステートメント参照)。この情報はお子さんの既存の予防接種歴と結びつけるためにNSW保健省予防接種登録簿に入力され、オーストラリア予防接種登録簿 (AIR) にもアップロードされます。同情報はMyGovでご覧いただけます。

## 学校の集団予防接種についてもっと詳しい情報を知りたい場合には、どこに問い合わせればいいですか

詳しい情報は次の方法で入手できます。

- NSW州保健省のウェブサイト [www.health.nsw.gov.au/schoolvaccination](http://www.health.nsw.gov.au/schoolvaccination) をチェックする
- 1300 066 055 に電話をして最寄りの公衆衛生課に問い合わせる





### 予防接種後にすべきこと

- 後日、この情報の提供を求められる場合がありますので、この予防接種記録は保管しておいてください。
- お子さんの予防接種についての情報は自動的にオーストラリア予防接種登録簿(AIR)にアップロードされます。ワクチン接種日をかかりつけ医に知らせておくとうれしいでしょう。

お子さんに副反応が出て心配な場合には、かかりつけ医に連絡してください。

### 注射を受けたところに副反応が生じた場合の対応

- 予防接種を受けた場所に湿らせた冷たい布をあてて、痛みを緩和する。
- 痛み止めにパラセタモールを飲む。
- 水分を多くとる。

### 予防接種後にすべきこと

- 後日、この情報の提供を求められる場合がありますので、この予防接種記録は保管しておいてください。
- お子さんの予防接種についての情報は自動的にオーストラリア予防接種登録簿(AIR)にアップロードされます。ワクチン接種日をかかりつけ医に知らせておくとうれしいでしょう。

お子さんに副反応が出て心配な場合には、かかりつけ医に連絡してください。

### 注射を受けたところに副反応が生じた場合の対応

- 予防接種を受けた場所に湿らせた冷たい布をあてて、痛みを緩和する。
- 痛み止めにパラセタモールを飲む。
- 水分を多くとる。



## B型肝炎予防接種同意書



保護者がご記入ください。黒か青のペンを使って大文字でご記入ください。

### 1. 生徒の詳細

氏名

名

生年月日

 /  /  2 0 

性別

 男  女  不確定/中性/不明

学年

学校名

メディケア番号

メディケアカードのお子さんの名前の横にある番号

### 2. 先住民かどうかについて

 いいえ  はい、アボリジニです  はい、トレス海峡諸島民です  はい、アボリジニであり、トレス海峡諸島民でもあります

### 3. 保護者(親または未成年後見人)の詳細

B型肝炎ワクチンの利点と生じる可能性のある副反応についてまとめられた情報を読み、この内容を理解しました。ここに上記の私の子供がB型肝炎ワクチンを二回受けることに同意します。

私の知る限り、私の子供が次の通りであることに相違ありません。

- どのワクチンに対しても、アナフィラキシー反応を起こしたことがない。
- 同封の「保護者向け情報シート」に記載されているどのワクチン成分に対しても、アナフィラキシー反応を起こしやすい過敏体質ではない。
- 妊娠していない。

保護者名 (例: JOHN SMITH)

住所 (例: 5 SMITH LANE)

サブ名

郵便番号

携帯電話番号

代わりの電話番号(局番も記入。例: 02)

保護者署名

日付

 /  /  2 0 

X

B型肝炎予防接種記録

1回目

保護者をご記入ください。

生徒名 (例: JANE SMITH)

Blank text input field for student name.

事務局記入欄

1回目

腕  左  右 ワクチン投与時刻 (24 時間表記) ワクチンバッチ番号

看護師署名 日付  
x / 2 0

2回目

腕  左  右 ワクチン投与時刻 (24 時間表記) ワクチンバッチ番号

看護師署名 日付  
x / 2 0

看護師記入欄

予防接種を行わなかった理由

- 欠席
- 拒否
- 体の調子がすぐれない
- 署名なし
- 同意撤回
- その他

保護者をご記入ください。

生徒名 (例: JANE SMITH)

Blank text input field for student name.

事務局記入欄

腕  左  右 ワクチン投与時刻 (24 時間表記) ワクチンバッチ番号

看護師署名 日付  
x / 2 0

B型肝炎予防接種記録

2回目

保護者をご記入ください。

生徒名 (例: JANE SMITH)

Blank text input field for student name.

事務局記入欄

腕  左  右 ワクチン投与時刻 (24 時間表記) ワクチンバッチ番号

看護師署名 日付  
x / 2 0



# 麻疹・おたふくかぜ・風疹(MMR) ワクチン

Measles, mumps and rubella (MMR) vaccine

NSW州保健省では、思春期の子供向けに全国保健医療研究審議会が推奨している予防接種を学校集団接種プログラムで提供しています。これを受けるには保護者の署名入り同意書を提出しなければなりません。

## 次のステップ

- この情報シートを注意してお読みください。
- お子さんに麻疹・おたふくかぜ・風疹の予防接種を受けさせたい場合には、予防接種同意書に必要な事項をご記入の上、お子さんに渡して学校にご返却ください。
- お子さんに麻疹、おたふくかぜ、風疹の予防接種を受けさせたくない場合には、同意書の記入も返却もしないでください。

## 麻疹、おたふくかぜ、風疹とはどんな病気ですか

麻疹(はしか)は感染力の強いウイルス性疾患で、発熱や咳、発疹といった症状を引き起こします。よく併発することのある疾患や症状には肺炎、下痢、中耳炎があります。患者1,000人のうち約1人が脳の炎症を発症し、このうちの10~15%が死亡に至り、また多くが永続的な脳障害を起こします。

おたふくかぜは耳下腺の腫れと発熱を生じる感染症です。感染者の約10%が脳や脊髄を覆う膜の炎症(髄膜炎の徴候や症状)を起こし、思春期後の男子の場合には15~30%が睾丸の炎症(睾丸炎)を併発します。妊娠初期におたふくかぜにかかると、自然流産に至る場合があります。

風疹(三日はしか)は発疹、発熱、リンパ腺の腫れを生じるウイルス性疾患です。妊婦が感染すると、赤ん坊に重度の異常が生じる原因となります。妊娠初期に感染した赤ん坊の90%は知的障害、聴覚障害、視覚障害、心臓欠損などの重度の先天性異常を生じます。

## 麻疹、おたふくかぜ、風疹はどんな経路で感染しますか

これらのウイルスはせきやくしゃみで感染が広がります。麻疹は最も簡単に広がる人間の感染症のひとつで、麻疹にかかっている人と同じ部屋にいただけで感染する場合があります。

## ワクチンはどのように作用しますか

ワクチンには免疫系を刺激して一定の病原体を退治させる効果があります。予防接種を受けた人がこの病原体に接触すると、その人の免疫系はより効果的に対応できるため、病気を予防したり、症状を大幅に軽減したりします。

## このワクチンはどれほど効果がありますか

MMRワクチンは麻疹、おたふくかぜ、風疹の予防に非常に効果的です。

## 誰がこのワクチン接種を受けるべきですか

思春期の子供が麻疹、おたふくかぜ、風疹の完全な免疫を得るためには、以前に2回の麻疹・おたふくかぜ・風疹(MMR)ワクチン接種を受けている子供以外は、このワクチンの2回の接種が推奨されています。

## このワクチンの接種を受けるべきでないのは誰ですか

次に該当する方々にはMMRワクチンを投与すべきではありません。

- 以前にMMRワクチンの接種後、アナフィラキシー反応を起こしたことがある
- (裏面に記載されている) いずれかのワクチン成分に対してアナフィラキシー反応を起こしたことがある
- 妊娠している(予防接種後28日間は妊娠を避けるべきです)
- 過去4週間以内に生ワクチン、例えば水痘(水ぼうそう)、BCG(結核)や黄熱病の予防接種を受けた
- 過去一年以内に輸血や免疫グロブリン注射を受けた
- 次のような理由で免疫力が低下している:
  - (i) HIV感染者/AIDS患者
  - (ii) 多量の経口コルチコステロイドを服用している
  - (iii) 多量の免疫抑制剤を使った系統的な治療や、一般的な放射線治療やX線治療を受けている
  - (iv) リンパ腫や白血病、ホジキン病など、細網内皮系の悪性疾患を患っている

## MMRワクチンにはどんな添加物が入っていますか

MMR ワクチンにはラクトース、ネオマイシン、ソルビトール、マンニトールが入っています。添加物がほんの微量含まれているのは、ワクチンの作用促進や保存剤としての効果があるためです。

## ワクチンはどれほど安全ですか

オーストラリアで使われているワクチンは安全で、医薬品管理局 (TGA) から使用許可を受ける前に安全性に関する厳しい検査に通らなければなりません。これに加え、使用開始後も TGA がワクチンの安全性の監視を行っています。

## MMR 予防接種にはどんな副反応がありますか

MMR ワクチンは安全かつ効果的であり、身体の許容度も高いワクチンです。副反応は普通は軽度で、気分がすぐれなかったり、発熱や発疹が生じることがあります (この発疹に感染性はありますが、MMR ワクチン接種後 5-12 日たってから生じることもあります)。アナフィラキシー反応 (下記情報参照)、一時的なリンパ節腫 (短期のリンパ腺の腫れ)、関節炎 (関節の痛み)、血小板減少症 (内出血や出血の可能性増大) といった重度の副反応は非常にまれです。副反応についてのさらに詳しい情報は、このワクチンに関する消費者向け医薬品情報 (CMI) を [www.health.nsw.gov.au/schoolvaccination](http://www.health.nsw.gov.au/schoolvaccination) でご覧ください。予防接種を受けた後のお子さんの副反応について心配な方は、かかりつけ医に相談し、最寄りの公衆衛生課 (Public Health Unit) にも報告してもらってください。

## アナフィラキシーとは何ですか

アナフィラキシーとは重度のアレルギー反応で、素早く対処しなければ意識を失ったり、死に至る場合もあります。予防接種後に生じることは非常にまれです。学校集団接種の担当看護師はアナフィラキシーの対処について万全の訓練を受けています。

## 妊娠している、あるいは妊娠しているかもしれないと思う女生徒がこのワクチンの接種を受けてもいいですか

いいえ。妊娠している、または妊娠しているかもしれないと思う女生徒は、このワクチンを受けるべきではありません。集団予防接種日には、妊娠している、あるいは妊娠している可能性があるかどうかについて、予防接種を行う看護師が女生徒に尋ねます。お嬢さんがこの質問にはいと答えた場合には、お嬢さんには接種は行われません。お嬢さんはこの問題について保護者と直ちに話し合い、医者に行くよう強く勧められます。またアドバイスとサポート、ガイダンスが受けられ、他の医療従事者への紹介も受けられる保健相談サービスの連絡先もお嬢さんにお知らせします。

MMR ワクチンの接種を受けた女生徒は、その後 28 日間は妊娠を避けるべきです。

## 子供がぜんそく持ちで、「パファー」でコーチゾンやプレドニゾンを服用している場合はどうすればいいですか

MMR ワクチンは、服用中の薬にかかわらず、ぜんそくの方に投与しても安全です。

## 予防接種の同意は誰がで、この同意は撤回できますか

18 歳未満の生徒の予防接種に同意できるのは保護者が後見人だけです。18 歳以上の生徒は自分で予防接種に同意できますので、同意書に必要事項を記入の上、保護者/後見人欄に自分で署名してください。同意の撤回は書面で学校に知らせるか、電話で学校に伝えればいつでもできます。

## 予防接種の記録はどうやってもらえますか

お子さんの予防接種についての情報は、オーストラリア予防接種登録簿 (AIR) にアップロードされ、お子さんの既存の予防接種履歴と結びつけられます。

お子さんの AIR 予防接種履歴明細表については、次のいずれかの方法でお子さんが 14 歳になるまでは保護者が、14 歳以上の生徒の場合には本人がそのコピーを求めることができます。

- MyGov [my.gov.au/](http://my.gov.au/) にあるメディケアのオンラインアカウントを利用する
- [www.humanservices.gov.au/individuals/subjects/express-plus-mobile-apps](http://www.humanservices.gov.au/individuals/subjects/express-plus-mobile-apps) からアプリ Medicare Express Plus を利用する
- AIR の一般お問い合わせ番号 1800 653 809

## 看護師訪問時に病気や欠席で子供がワクチンの接種を受けられなかった場合にはどうすればいいですか

かかりつけ医に連絡し、お子さんの予防接種の手配をしてください。

## 子供の情報はどうなりますか

予防接種同意書に記入された情報は、NSW 州法と連邦法の定める厳しい守秘義務とプライバシー保護の対象となります (添付のプライバシーステートメント参照)。この情報はお子さんの既存の予防接種履歴と結びつけるために NSW 保健省予防接種登録簿に入力され、オーストラリア予防接種登録簿 (AIR) にもアップロードされます。同情報は MyGov でご覧いただけます。

## 学校の集団予防接種についてもっと詳しい情報を知りたい場合には、どこに問い合わせればいいですか

詳しい情報は次の方法で入手できます。

- NSW 州保健省のウェブサイト [www.health.nsw.gov.au/schoolvaccination](http://www.health.nsw.gov.au/schoolvaccination) をチェックする
- 1300 066 055 に電話をして最寄りの公衆衛生課に問い合わせる

### 予防接種後にすべきこと

- 後日、この情報の提供を求められる場合がありますので、この予防接種記録は保管しておいてください。
- お子さんの予防接種についての情報は自動的にオーストラリア予防接種登録簿(AIR)にアップロードされます。ワクチン接種日をかかりつけ医に知らせておくとうれしいでしょう。

お子さんに副反応が出て心配な場合には、かかりつけ医に連絡してください。

### 注射を受けたところに副反応が生じた場合の対応

- 予防接種を受けた場所に湿らせた冷たい布をあてて、痛みを緩和する。
- 痛み止めにパラセタモールを飲む。
- 水分を多くとる。

### 予防接種後にすべきこと

- 後日、この情報の提供を求められる場合がありますので、この予防接種記録は保管しておいてください。
- お子さんの予防接種についての情報は自動的にオーストラリア予防接種登録簿(AIR)にアップロードされます。ワクチン接種日をかかりつけ医に知らせておくとうれしいでしょう。

お子さんに副反応が出て心配な場合には、かかりつけ医に連絡してください。

### 注射を受けたところに副反応が生じた場合の対応

- 予防接種を受けた場所に湿らせた冷たい布をあてて、痛みを緩和する。
- 痛み止めにパラセタモールを飲む。
- 水分を多くとる。

# 麻疹・おたふくかぜ・風疹 (MMR) 予防接種同意書

保護者をご記入ください。黒か青のペンを使って大文字でご記入ください。

## 1. 生徒の詳細

氏名

名

生年月日

 /  /  2 0 

性別

 男  女  不確定/中性/不明

学年

学校名

メディケア番号

メディケアカードのお子さんの名前の横にある番号

## 2. 先住民かどうかについて

 いいえ  はい、アボリジニです  はい、トレス海峡諸島民です  はい、アボリジニであり、トレス海峡諸島民でもあります

## 3. 保護者 (親または未成年後見人) の詳細

麻疹・おたふくかぜ・風疹(MMR)ワクチンの利点と生じる可能性のある副反応についてまとめられた情報を読み、この内容を理解しました。

ここに上記の私の子供が麻疹・おたふくかぜ・風疹(MMR)ワクチンを二回受けることに同意します。

私の知る限り、私の子供が次の通りであることに相違ありません。

- どのワクチンに対しても、アナフィラキシー反応を起こしたことがない。
- 同封の「保護者向け情報シート」に記載されているどのワクチン成分に対しても、アナフィラキシー反応を起こしやすい過敏体質ではない。
- 妊娠していない。

保護者名 (例: JOHN SMITH)

住所 (例: 5 SMITH LANE)

サバーブ名

郵便番号

携帯電話番号

代わりの電話番号 (局番も記入。例: 02)

保護者署名

日付

 /  /  2 0

# MMR 予防接種記録

保護者をご記入ください。

生徒名 (例: JANE SMITH)

## 事務局記入欄

腕  左 ワクチン投与時刻 (24 時間表記) ワクチンバッチ番号 1 回目

右

看護師署名 日付

x / 2 0

腕  左 ワクチン投与時刻 (24hr) ワクチンバッチ番号 2 回目

右

看護師署名 日付

x /

## 看護師記入欄

予防接種を行わなかった理由

- 欠席
- 拒否
- 体の調子がすぐれない
- 署名なし
- 同意撤回
- その他

# 麻疹・おたふくかぜ・風疹 (MMR) 予防接種記録 保護者用

## MMR 予防接種記録

1 回目

保護者をご記入ください。

生徒名 (例: JANE SMITH)

## 事務局記入欄

腕  左 ワクチン投与時刻 (24 時間表記) ワクチンバッチ番号

右

看護師署名 日付

x / 2 0

## MMR 予防接種記録

2 回目

保護者をご記入ください。

生徒名 (例: JANE SMITH)

## 事務局記入欄

腕  左 ワクチン投与時刻 (24 時間表記) ワクチンバッチ番号

右

看護師署名 日付

x / 2 0



# ポリオワクチン

Polio vaccine

NSW州保健省では、思春期の子供向けに全国保健医療研究審議会が推奨している予防接種を学校集団接種プログラムで提供しています。これを受けるには保護者の署名入り同意書を提出しなければなりません。

## 次のステップ

- この情報シートを注意してお読みください。
- お子さんにポリオの予防接種を受けさせたい場合には、予防接種同意書に必要事項をご記入の上、お子さんに渡して学校にご返却ください。
- お子さんにポリオの予防接種を受けさせたくない場合には、同意書の記入も返却もしないでください。

## ポリオ(急性灰白髄炎)とはどんな病気ですか

ポリオとはポリオウィルスが引き起こすウィルス性感染症で、麻痺の原因になったり、死に至ることもある病気です。ポリオ感染者の大半は症状がまったくあられなく、発熱や頭痛、倦怠感、吐き気や嘔吐といった軽度の症状が生じるのも感染者全体の約10%です。こういった症状が生じた人もほとんどは完全に回復しますが、このうちの約2%は脳の膜に炎症が生じて背中や首が硬くなり、重度の筋肉痛が生じます。感染者全体の1%未満では体に力が入らない重度の急性弛緩性麻痺を生じ、これは手足、頭や首の筋肉や呼吸に使われる筋肉に影響を及ぼすことがあります。

## ポリオはどんな経路で感染しますか

ポリオは感染者の微量の便や(洗っていない手など)つばを介して感染者と接触することで感染が広がります。ポリオウィルスは鼻や口から体に入り、感染は腸の中で始まります。その後血流に入って体内の他の部分に運ばれ、神経系にも達します。感染力があるのは通常、症状があらわれる10日前から10日後までです。

## ワクチンはどのように作用しますか

ワクチンには免疫系を刺激して一定の病原体を退治させる効果があります。予防接種を受けた人がこの病原体に接触すると、その人の免疫系はより効果的に対応できるため、病気を予防したり、症状を大幅に軽減したりします。

## ポリオワクチンはどれほど効果がありますか

幼児期に3回の接種で受けるポリオワクチンは、ポリオの感染を最低99%予防できます。

## 誰がこのワクチン接種を受けるべきですか

幼児期にポリオワクチンを必要回数(最低4週間の間隔をあけて3回接種)受けていない生徒は予防接種を受けるべきです。ほとんどの生徒はこのワクチンの接種を少なくとも1回は受けているため、集中英語センターでは2回までの接種が提供されます。3回目の接種が必要な場合には、お近くの医師から接種を受けてください。

## このワクチン接種を受けるべきでないのは誰ですか

次に該当する方々にはポリオワクチンを投与すべきではありません。

- 以前にワクチン接種後、アナフィラキシー反応を起こしたことがある
- いずれかのワクチン添加物に対してアナフィラキシー反応を起こしたことがある(裏面に記載)

## アナフィラキシーとは何ですか

アナフィラキシーとは重度のアレルギー反応で、素早く対処しなければ意識を失ったり、死に至る場合もあります。

**予防接種後に生じることは非常にまれです。**学校集団接種の担当看護師はアナフィラキシーの対処について万全の訓練を受けています。

## 予防接種の記録がなかったり、子供がポリオワクチンを受けたかどうか思い出せない場合にはどうすればいいですか

子供でも大人でも、これまでにポリオワクチンの接種を受けた証拠がなくても、ポリオワクチンは安全に接種が受けられます。

## ポリオワクチンにはどんな添加物が入っていますか

このワクチンにはフェノキシエタノール、ホルムアルデヒド、ポリソルベート 80 と、微量のネオマイシン、ストレプトマイシン、ポリミキシン B、牛血清アルブミンが入っています。

添加物がほんの微量含まれているのは、ワクチンの作用促進や保存剤としての効果があるためです。

このワクチンは製造過程でウシ由来物質に接触しています。

## ワクチンはどれほど安全ですか

オーストラリアで使われているワクチンは安全で、医薬品管理局 (TGA) から使用許可を受ける前に安全性に関する厳しい検査に通らなければなりません。これに加え、使用開始後も TGA がワクチンの安全性の監視を行っています。

## ポリオの予防接種にはどんな副反応がありますか

副反応は普通は軽度で、注射をしたところが赤くなったり、痛んだり腫れたりすることがよくあるほか、熱が出ることもあります。重度の副反応は非常にまれです。副反応についてのさらに詳しい情報は、このワクチンに関する消費者向け医薬品情報 (CMI) を [www.health.nsw.gov.au/schoolvaccination](http://www.health.nsw.gov.au/schoolvaccination) でご覧ください。予防接種を受けた後のお子さんの副反応について心配な方は、かかりつけ医に相談し、最寄りの公衆衛生課 (Public Health Unit) にも報告してもらってください。

## 妊娠している、あるいは妊娠しているかもしれないと思う女生徒がこのワクチンの接種を受けてもいいですか

いいえ。妊娠している、または妊娠しているかもしれないと思う女生徒は、このワクチンを受けるべきではありません。集団予防接種日には、妊娠している、あるいは妊娠している可能性があるかどうかについて、予防接種を行う看護師が女生徒に尋ねます。お嬢さんがこの質問にはいと答えた場合には、お嬢さんには接種は行われません。お嬢さんはこの問題について保護者と直ちに話し合い、医者に行くよう強く勧められます。またアドバイスとサポート、ガイダンスが受けられ、他の医療従事者への紹介も受けられる保健相談サービスの連絡先もお嬢さんにお知らせします。

## 子供がぜんそく持ちで、「パファー」でコーチゾンやブレドニゾンを服用している場合はどうすればいいですか

ポリオワクチンは、服用中の薬にかかわらず、ぜんそくの方に投与しても安全です。

## 予防接種の同意は誰がで、この同意は撤回できますか

18歳未満の生徒の予防接種に同意できるのは保護者か後見人だけです。18歳以上の生徒は自分で予防接種に同意できますので、同意書に必要事項を記入の上、保護者/後見人欄に自分で署名してください。同意の撤回は書面で学校に知らせるか、電話で学校に伝えればいつでもできます。

## 予防接種の記録はどうやってもらえますか

お子さんの予防接種についての情報は、オーストラリア予防接種登録簿 (AIR) にアップロードされ、お子さんの既存の予防接種履歴と結びつけられます。

お子さんの AIR 予防接種履歴明細表については、次のいずれかの方法でお子さんが14歳になるまでは保護者が、14歳以上の生徒の場合には本人がそのコピーを求めることができます。

- MyGov [my.gov.au/](http://my.gov.au/) にあるメディケアのオンラインアカウントを利用する
- [www.humanservices.gov.au/individuals/subjects/express-plus-mobile-apps](http://www.humanservices.gov.au/individuals/subjects/express-plus-mobile-apps) からアプリ Medicare Express Plus を利用する
- AIR の一般お問い合わせ番号 1800 653 809

## 看護師訪問時に病気や欠席で子供がワクチンの接種を受けられなかった場合にはどうすればいいですか

かかりつけ医に連絡し、お子さんの予防接種の手配をしてください。

## 子供の情報はどうなりますか

予防接種同意書に記入された情報は、NSW 州法と連邦法の定める厳しい守秘義務とプライバシー保護の対象となります (添付のプライバシーステートメント参照)。この情報はお子さんの既存の予防接種履歴と結びつけるために NSW 保健省予防接種登録簿に入力され、オーストラリア予防接種登録簿 (AIR) にもアップロードされます。同情報は MyGov でご覧いただけます。

## 学校の集団予防接種についてもっと詳しい情報を知りたい場合には、どこに問い合わせればいいですか

詳しい情報は次の方法で入手できます。

- NSW 州保健省のウェブサイト [www.health.nsw.gov.au/schoolvaccination](http://www.health.nsw.gov.au/schoolvaccination) をチェックする
- 1300 066 055 に電話をして最寄りの公衆衛生課に問い合わせる





### 予防接種後にすべきこと

- 後日、この情報の提供を求められる場合がありますので、この予防接種記録は保管しておいてください。
- お子さんの予防接種についての情報は自動的にオーストラリア予防接種登録簿(AIR)にアップロードされます。ワクチン接種日をかかりつけ医に知らせておくとい良いでしょう。

お子さんに副反応が出て心配な場合には、かかりつけ医に連絡してください。

### 予防接種後にすべきこと

- 後日、この情報の提供を求められる場合がありますので、この予防接種記録は保管しておいてください。
- お子さんの予防接種についての情報は自動的にオーストラリア予防接種登録簿(AIR)にアップロードされます。ワクチン接種日をかかりつけ医に知らせておくとい良いでしょう。

お子さんに副反応が出て心配な場合には、かかりつけ医に連絡してください。



### 注射を受けたところに副反応が生じた場合の対応

- 予防接種を受けた場所に湿らせた冷たい布をあてて、痛みを緩和する。
- 痛み止めにパラセタモールを飲む。
- 水分を多くとる。

### 注射を受けたところに副反応が生じた場合の対応

- 予防接種を受けた場所に湿らせた冷たい布をあてて、痛みを緩和する。
- 痛み止めにパラセタモールを飲む。
- 水分を多くとる。

220732-2-11

Japanese

## ポリオ予防接種同意書



保護者をご記入ください。黒か青のペンを使って大文字でご記入ください。

### 1. 生徒の詳細

氏

名

生年月日

 /  /  2 0 

性別

 男  女  不確定/中性/不明

学年

学校名

メディケア番号

メディケアカードのお子さんの名前の横にある番号

### 2. 先住民かどうかについて

 いいえ  はい、アボリジニです  はい、トレス海峡諸島民です  はい、アボリジニであり、トレス海峡諸島民でもあります

### 3. 保護者(親または未成年後見人)の詳細

ポリオワクチンの利点と生じる可能性のある副反応についてまとめられた情報を読み、この内容を理解しました。

ここに上記の私の子供がポリオワクチンの接種を二回受けることに同意します。

私の知る限り、私の子供が次の通りであることに相違ありません。

- どのワクチンに対しても、アナフィラキシー反応を起こしたことがない。
- 同封の「保護者向け情報シート」に記載されているどのワクチン成分に対しても、アナフィラキシー反応を起こしやすい過敏体質ではない。
- 妊娠していない。

保護者名 (例: JOHN SMITH)

住所 (例: 5 SMITH LANE)

サブurb名

郵便番号

携帯電話番号

代わりの電話番号(局番も記入。例: 02)


保護者署名

日付

 /  /  2 0 

X

# ポリオ予防接種記録

 保護者をご記入ください。

生徒名 (例: JANE SMITH)

## 事務局記入欄

腕  左 ワクチン投与時刻 (24 時間表記) ワクチンバッチ番号 1 回目  
 右

看護師署名 日付  
x / 2 0

腕  左 ワクチン投与時刻 (24 時間表記) ワクチンバッチ番号 2 回目  
 右

看護師署名 日付  
x / 2 0

## 看護師記入欄


予防接種を行わなかった理由

- 欠席
- 拒否
- 体の調子がすぐれない
- 署名なし
- 同意撤回
- その他

# ポリオ予防接種記録 保護者用

## ポリオ予防接種記録

1 回目

 保護者をご記入ください。

生徒名 (例: JANE SMITH)

## 事務局記入欄

腕  Left ワクチン投与時刻 (24 時間表記) ワクチンバッチ番号  
 Right :

看護師署名 日付  
x / 2 0

## ポリオ予防接種記録

2 回目

 保護者をご記入ください。

生徒名 (例: JANE SMITH)

## 事務局記入欄

腕  左 ワクチン投与時刻 (24 時間表記) ワクチンバッチ番号  
 右 :

看護師署名 日付  
x / 2 0



# プライバシーステートメント

## 私どもの義務

私どもは皆さんの個人情報をプライバシー法に基づいて取り扱うことをお約束しています。

このステートメントには皆さんとお子さんについての情報収集の方法と理由、皆さんがどのようにご自分の情報にアクセスできるのか、また皆さんの情報がどのようにNSW州保健省内で使用されたり、他者に開示されたりすることがあるかが説明されています。個人情報とは皆さんとお子さんの個人の詳細と、お子さんの予防接種に関する個人の保健情報を指します。

## 情報の収集

個人情報はお子さんが適切な予防接種を受けられるようにするために収集されます。

お子さんの予防接種に関連する必要な情報で、予防接種サービスの管理に必要な情報だけが収集されます。

情報は可能な限り皆さんやお子さんから直接集めますが、お子さんの学校や、お子さんの治療にあたった医療従事者から情報を集める必要がある場合もあります。緊急事態においては、私どもがお子さんに最良のケアを提供できるように、ご家族の方や友人、介護者、その他の方から情報を集める必要があることもあります。

## 収集した情報の安全な保管

個人情報の保管にはいくつか方法がありますが、多くの場合は、紙文書の医療記録と/あるいはコンピュータ化された安全なデータベースの一部をなす電子文書の医療記録として保持されます。いずれのフォーマットの個人情報でも、損失や許可のないアクセス、悪用から皆さんの情報を守るために私どもは個人情報の安全な保管に関する厳しい規則と方針に従っています。

## 使用と開示

皆さんやお子さんの個人情報は、適切なケアと治療が提供できるようにNSW州保健省が使用したり、保健省以外の組織に開示されたりすることがあります。例えば皆さんやお子さんのかかりつけ医や、治療を受けている別の診療所や病院、NSW州救急医療サービス、紹介先の専門医などに開示されたり、臨床検査に使われたりすることがあります。また予算作成や計画の立案、安全と質の向上に向けた業務活動などをはじめ、NSW州保健省の業務や患者の治療に関する目的で個人情報が使用されたり開示されたりすることもあります。

報告義務のある感染症についての法律遵守と、メディケア情報や予防接種の統計提供を目的に州と連邦の政府機関に個人情報を開示することは義務付けられています。

顧客満足度調査やワクチンの安全性をモニターする目的でも個人情報を利用して皆さんにご連絡を差し上げることがありますが、これらへの参加は任意で、参加しないことによって皆さんが受ける医療や保健サービスに影響が及ぶことはありません。

## ご自分の情報へのアクセス

皆さんには、私どもが保持するご自分やお子さんの個人情報へのアクセスを求める権利があります。ご自分の個人情報や医療記録のコピーをお求めの場合には、有料となる場合もあります。

## 詳しい情報とご連絡は

ご自分の個人情報がどのように管理されているかについてより詳しい情報をお求めの方は [www.health.nsw.gov.au/patients/privacy](http://www.health.nsw.gov.au/patients/privacy) の NSW Health Privacy Manual for Health Information (NSW保健省保健情報についてのプライバシーマニュアル) をご覧ください。

ご自分の個人情報のプライバシーについてお問い合わせや苦情がおありの方は、電話1300 066 055で最寄りの公衆衛生課にご連絡ください。